

2017年2月1日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

IoT が生み出す新たなリアル市場！

## 『インターネット白書 2017』 発刊

AI、ブロックチェーン、VR、ドローン、コネクテッドカー、5G、LPWA ほか。

1996 年から続く年鑑の最新刊

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を使った新刊『インターネット白書 2017（副題：IoT が生み出す新たなリアルな市場）』（編者：インターネット白書編集委員会）を発刊いたしました。

### 『インターネット白書2017』

<http://nextpublishing.jp/isbn/784844397465>



編者：インターネット白書編集委員会

小売希望価格：電子書籍版 1,800 円(税別)／印刷書籍版 2,800 円(税別)

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様：B5判／口絵カラー＋本文モノクロ／本文 280 ページ

ISBN:978-4- 8443-9746-5

発行：インプレス R&D

## <<発行主旨>>

『インターネット白書』は、「The Internet for Everything」を掲げ、あらゆる分野にイノベーションを起こすインターネットの最新動向を各分野の専門家の寄稿と統計資料によって報告する年鑑です。一般財団法人インターネット協会 (IAJapan)、一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)、株式会社日本レジストリサービス (JPRS) の協力のもとに発行しており、1996年から続く業界唯一の定番資料となっています。最新刊の『インターネット白書 2017』では 36 人の専門家が技術・社会・ビジネスの観点から寄稿しています。

## <<巻頭カラー:10 大キーワードで読む 2017 年のインターネット>>

2017 年、インターネット白書で特に注目したキーワードは下記のとおりです。

### (1)IoT

長期的なトレンドである「IoT」(Internet of Things)。言葉だけが注目された時期は終わり、具体的なソリューションやプラットフォーム技術の連携が進む。異業種間のコラボレーションによる新サービスの創出に期待。

### (2)LPWA

IoTを加速する次世代無線通信「LPWA」(Law Power Wide Area)。日本では非セルラー系の「eMTC」「NB-IoT」と非セルラー系の「LoRaWAN」「SIGFOX」「IEEE 802.11ah (HaLow)」などへの取り組みが活発化。

### (3)ブロックチェーン

ビットコインの基盤技術として注目されていたブロックチェーンは、今や IT 産業や金融機関、政府からの関心が高まり、投資と実証実験が盛ん。今後は金融以外の社会契約プラットフォームの可能性もある。

### (4)ゼロレーティング

2003 年に提唱されて以来、米国で続いているネットワーク中立性の議論。日本では MVNO をきっかけに特定のコンテンツを優遇するゼロレーティングが登場し、話題に。

### (5)VR

仮想を超える、新しい現実感を創出する技術。独自のコンテンツ制作ノウハウも集まり、2017 年は技術的・市場的課題に取り組む年。

### (6)AI

機械学習とディープラーニングを中心に幅広い分野で注目を集める AI(人工知能)。現実のサービスに活用され始めた 2017 年は、技術の見極めが必要になってくる。

### (7)官民データ活用

オープンデータ、ビッグデータ時代の法律「官民データ活用推進基本法」が制定され、データ活用社会が本格化。オープンデータは基盤整備を終え、活用を推進する 2.0 の段階へ。

### (8)災害とインターネット

東日本大震災の発生から 6 年がたち、スマホやソーシャルメディアが普及するなど IT サービスと利用環境は発展したもの、2016 年の熊本地震でも多くの課題があることが浮き彫りに。

### (9)サイバーセキュリティ

Mirai による最大規模の DDoS 攻撃も発生するなど、年々巧妙になるサイバー攻撃。企業のセキュリティ対策もますます重要になる。

### (10)インターネットガバナンス

2016 年に IANA 監督権限のインターネットコミュニティへの移管が実現し、インターネットにおける米国の特別な地位が解消された。インターネットガバナンスは新しい時代を迎える。



# インターネットの主な出来事 2015.11→2016.10

付録 インターネットの主な出来事 2015.11→2016.10		付録 インターネットの主な出来事 2015.11→2016.10			
新製品・新サービス・新技術					
2015	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google、音楽アプリ「YouTube Music」リリース</li> <li>「ザ・グランド・ツアー」不発進。個人間のマッシュアップ「おうちでレコーディング」開始</li> <li>アマゾン、1時間以内に届ける「Prime Now」を新分野の形で開始</li> <li>LINE、タイムラインに広告を表示。ユーザー-属性・興味関心に応じて配信</li> </ul>	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般ユーザーも「LINE LIVE」でライブ配信が可能に</li> <li>アマゾン、電子書籍読み放題「Kindle Unlimited」日本版開始</li> <li>Windows 10 Anniversary Update 提供開始</li> <li>eスポーツゲーム向けのネット接続サービス「Gaming+」開始</li> <li>マイクロソフト、Chromeの拡張機能をEdgeで使えるツールキット公開</li> <li>電子書籍サービス「Rebnal」、電子教科書の「タダコル」開始</li> <li>電子書籍約200冊が月額380円で読み放題の「電子書籍ジック」開始</li> <li>Google、Android/iOS向けのビデオ通話アプリ「Google Duo」開始</li> </ul>	
	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>大田区で市民連携の無料Wi-Fi「OTA CITY FREE Wi-Fi」開始</li> <li>双葉社、無料マンガアプリ「マンガリフ」提供開始</li> <li>小学館、本好きのためのキュレーションサイト「PhD MAGAZINE」を開設</li> </ul>		9	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINEがMVNOに導入、「LINEモバイル」開始</li> <li>日ドラビ、ドット・コム、商品を2倍半で届けるサービス開始</li> <li>Twitterが140文字制限緩和、写真・動画・引用はカウント対象外に</li> <li>Google、画像に書き込みできるメッセージングアプリ「Alo」開始</li> <li>楽天銀行、「Cyber」で匿名「サービス」開始</li> <li>Twitter、ツイートまとめ機能「モーメント」を全ユーザーに提供</li> <li>アスキー、「MT Technology Review」日本語版ウェブサイト開設</li> </ul>
2016	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての記事が独自制作のニュースメディア「BuzzFeed Japan」創刊</li> <li>東京都、国分寺でWi-Fiサービス提供開始</li> <li>Google Playに「マンガストア」オープン、ジャンプコミックスも配信</li> </ul>	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>radiko、タイムフリー機能に対応したAndroidアプリ提供</li> <li>エイベックス、アマチュア向け音楽配信プラットフォーム「BIG UP」開設</li> <li>SMAで守られた毎月100万円のセキュリティの安全な通信を実現する技術をKDDIが開発</li> <li>楽天、スタートアップで成長を遂げる「楽天ペイ」アプリを提供</li> <li>NEC、地産地消による海外向け技術を提供、ピーコム・東洋LANの設置不要</li> <li>決済プラットフォーム「Apple Pay」日本スタート</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>NTTBBとW2、経路地下鉄4線の圏内で無料Wi-Fiサービス開始</li> <li>Facebook、リアクション機能を全世界のユーザーに提供開始</li> <li>KDDIとZ会、世界最大の学校向けSNS「Edmodo」を日本版化</li> <li>KADOKAWA、小説投稿サイト「カクヨム」を正式オープン</li> </ul>		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>米Diggにデジタルレジェが出資、日本展開を支援</li> <li>くらインターネット、東証一部へ市場変更、創業20年目</li> <li>LIXILと東村建設がタッグ、2017年にコンセプトハウスを建設</li> <li>freee、10億円の第三者割当増資、SaaSがファンドを通じて出資</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本発の暗号ソフト「Zen」を深層学習で強化、「AlphaGo」に対抗</li> <li>東洋日本、「成田エクスプレス」車内で無料Wi-Fiサービス</li> <li>国土交通省、白・赤の2色表示が可能なフレキシブル電子ペーパーを開発</li> <li>アニメイト、アニメイベントの動画配信「アニメイトチャンネル」開始</li> <li>LINE、最大200人まで同時通話できるグループ通話機能</li> <li>全国版、東京のNTT公衆電話ボックスが無料Wi-Fiのアクセスポイントに</li> </ul>			11
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google、どこでもHTTPSをBloggerにも拡大</li> <li>WordPress、「stlog」ドメインの登録受付を8日より開始</li> <li>Google、小規模グループで特定の話題を共有する「Spaces」リリース</li> <li>ドローン飛行支援地図「SoraPassMap」、ゼンリンなどが提供</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoTアライアンス「AllSeen Alliance」に14社が新たに参画</li> <li>特許情報、本のデジタル版「Ficoo Books」、で知財問題責任と提供</li> <li>くらインターネット、インフラデリアがブロックチェーン実証実験で結果</li> <li>カドカワの「N高専学校」、代ゼミと提携し大学受験を目指すコースを開校</li> <li>Sansanが総務省の20億円の第三者割当増資を募集</li> <li>福岡市、サーバと公益通報者保護、スタートアップ支援人材育成など5分野で</li> <li>サーバとipocaが提携、リアル店舗の商品在庫を確認できるサービス</li> <li>はてな、マザーズ市場に上場へ</li> </ul>		
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>Facebook、ニュースフィードに360度画像を投稿できる機能を追加</li> <li>Twitter、絵文字タグティング広告開始</li> <li>建設省の建築を情報検索、空想設計がウェブサービスをカールが提供</li> <li>KADOKAWA、月額課金制会員サービス「ASCI倶楽部」開始</li> </ul>		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ヤフオク!」とヤマハ楽器が提携、前年「ヤフオク!」バック、開始</li> <li>ジヤストシステム社長交代、キーンズ出身の38歳、開業社社長に</li> <li>学生、クラウド請求管理サービス「Misco」開発元を完全子会社化</li> <li>丸善&amp;ジック家ネットストアがネット書店「horoto」に統合</li> <li>メルカリが総務省の84億円の資金調達実施、グローバル展開を加速</li> <li>KDDIとカカオコムが合併会社、「食のロク」の連携サービスを提供</li> </ul>	
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽天、無料のネットラジオ配信プラットフォーム「FakutenFM」開始</li> <li>Facebook、投稿を自動翻訳して複数の言語で投稿できる機能を追加</li> <li>Facebook、視聴中の音楽をシェアできる「ミュージックストーリー」</li> <li>無料で連載小説が読めるLINEノベル、11日開始</li> <li>Twitter「モーメント」、日本でも提供開始、話題のツイートを一覧表示</li> <li>N子爵校、一歩向けにも提供開始、大学受験とプログラミングを学べる</li> <li>アマゾン、容量無制限のオンラインストレージを月額1万3800円で国内提供</li> <li>バス運賃のスマホ決済「BUS PAY」、埼玉の一部路線バスで開始</li> <li>Google、Playストアの購入アプリを共有できる「ファミリーライブラリ」</li> </ul>			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>「SNS東京ルール」で東京都教育委員会とLINEが提携する知見とは</li> <li>くらインターネット、IoT活用で「フグコン」でテック企業連合体へ加入</li> <li>くらインターネットとアマゾングループ会社がホムIoTの合併会社設立</li> <li>Pythonエンジニア育成協会設立と認定試験実施へ向け、発起人会が発足</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google、どこでもHTTPSをBloggerにも拡大</li> <li>WordPress、「stlog」ドメインの登録受付を8日より開始</li> <li>Google、小規模グループで特定の話題を共有する「Spaces」リリース</li> <li>ドローン飛行支援地図「SoraPassMap」、ゼンリンなどが提供</li> </ul>	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>「丸善&amp;ジック家ネットストア」がネット書店「horoto」に統合</li> <li>メルカリが総務省の84億円の資金調達実施、グローバル展開を加速</li> <li>KDDIとカカオコムが合併会社、「食のロク」の連携サービスを提供</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>Google、どこでもHTTPSをBloggerにも拡大</li> <li>WordPress、「stlog」ドメインの登録受付を8日より開始</li> <li>Google、小規模グループで特定の話題を共有する「Spaces」リリース</li> <li>ドローン飛行支援地図「SoraPassMap」、ゼンリンなどが提供</li> </ul>		4		<ul style="list-style-type: none"> <li>「SNS東京ルール」で東京都教育委員会とLINEが提携する知見とは</li> <li>くらインターネット、IoT活用で「フグコン」でテック企業連合体へ加入</li> <li>くらインターネットとアマゾングループ会社がホムIoTの合併会社設立</li> <li>Pythonエンジニア育成協会設立と認定試験実施へ向け、発起人会が発足</li> </ul>

## <<目次>>

### 10 大キーワードで読む 2017 年のインターネット

#### 第1部 ビジネス動向

- 1-1 メディアとデジタルコンテンツ
- 1-2 広告とデジタルマーケティング
- 1-3 Eコマースとファイナンス
- 1-4 新ビジネス
- 1-5 ビジネス関連統計資料

#### 第2部 テクノロジーとプラットフォーム動向

- 2-1 IoT
- 2-2 先端技術
- 2-3 クラウドとデータセンター
- 2-4 製品・技術関連統計資料

#### 第3部 インターネット基盤と通信動向

- 3-1 ドメイン名
- 3-2 IPアドレス
- 3-3 トラフィック
- 3-4 通信事業者
- 3-5 インターネットガバナンス
- 3-6 インターネット全体と通信関連統計資料

#### 第4部 サイバーセキュリティ動向

- 4-1 インシデント
- 4-2 DNS

#### 4-3 サイバーセキュリティ関連統計資料

### 第5部 社会動向

#### 5-1 制度・法律・政策

#### 5-2 市民

#### 5-3 教育

#### 5-4 社会動向関連統計資料

付録 インターネットの主な出来事 2015.11→2016.10

## <<編者紹介>>

### インターネット白書編集委員会

#### 一般財団法人インターネット協会 (IAJapan)

インターネットの発展を推進することにより、高度情報化社会の形成を図り、わが国の経済社会の発展と国民生活の向上に資することを目的とし、「日本インターネット協会」「電子ネットワーク協議会」との統合により2001年7月設立。普及促進・技術指導活動として、各種委員会活動(IPv6 デプロイメント、国際活動、迷惑メール対策、IoT 推進、中欧交流)を行っている。安心安全啓発活動として、インターネットルール&マナー検定の実施、インターネット利用アドバイザーの育成、インターネットホットライン連絡協議会の事務局、SNS 利用マニュアルの作成、インターネットにまつわる手記コンクールの実施、東京こどもネット・ケータイヘルプデスクの運営等を行っている。また、ISOC、ICANN、APIA 等の国際組織との協働および国際連携を行っている。会員数 83 社(2016年12月5日現在)。

<http://www.iajapan.org/>

#### 一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(略称:JPNIC<ジェーピーニック>、理事長:早稲田大学教授 後藤滋樹)は、インターネットの運営に不可欠な IP アドレス等の番号資源について、日本国内における登録管理業務を行う機関である。あわせて年に一度の Internet Week をはじめとするインターネットに関する教育・普及啓発活動や各種調査研究活動、インターネットの国際的な広がりに対応するための国際的な調整業務を行っている。JPNIC は、任意団体としてインターネットの急速な普及を底辺から支える活動を4年間継続して行ったのち、1997年、科学技術庁(現文部科学省)、文部省(現文部科学省)、通商産業省(現経済産業省)、郵政省(現総務省)の共管による社団法人となり、2013年4月からは一般社団法人として活動している。

<https://www.nic.ad.jp/>

#### 株式会社日本レジストリサービス (JPRS)

「インターネットの基盤を支え、豊かな未来を築く」という理念のもと2000年12月に設立。ドメイン名の登録管理・取り次ぎとドメインネームシステム(DNS)の運用を中心とするサービスを行い、インターネットを支える各種技術の研究・開発にも取り組んでいる。また、国内外のドメイン名の最新動向や DNS の技術情報の発信を行っている。日本に割り当てられた国別トップレベルドメイン「.jp」の登録管理組織であり、JP DNS の運用を行っている。「.jp」の登録管理組織として、国際的なインターネット関連組織と連携し、インターネット基盤資源のグローバルな調整を行う ICANN の活動支援、アジア太平洋地域のレジストリの連合組織である APTLD への参画、インターネット関連技術の国際的な標準化を進める IETF の会合での各種技術提案など、さまざまな活動を行っている。

<https://jprs.co.jp/>

## <<販売ストア>>

### 電子書籍:

Amazon Kindle ストア、楽天 kobo イブックスストア、Apple iBookstore、紀伊國屋書店 Kinoppy、Google Play Store、honto 電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp、三省堂書店オンデマンド、honto ネットストア、楽天ブックス

※各ストアでの販売は準備が整いしたい開始されます。

**【株式会社インプレス R&D】** <http://nextpublishing.jp/>

インプレスR&Dは、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。

また自らも、NextPublishingを使った「インターネット白書」の出版など IT 関連メディア事業を展開しています。

**【インプレスグループ】** <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を  
持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性  
の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

**【製品についてのお問い合わせ先】**

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp